

2月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	12,056	95	11,705	89	101	99	0	0.0	神奈川、千葉産中心。神奈川、千葉とも低温で少雨の影響で小振り傾向のため、入荷伸び悩みが予想される。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年並みだが平年を若干下回る見込み。上旬は荷動きよいが、下旬は気温の上昇で荷動きが鈍くなる模様。
はくさい	13,019	100	12,804	71	77	68	0	0.0	茨城、兵庫、群馬産中心。昨年と異なり、今年は茨城・兵庫ともに作柄に問題なく、品質も良い。前年並みの入荷量が見込まれる。しかし各産地入荷順調のため品薄感が弱く、価格は前年・平年を下回る見込み。
キャベツ類	13,836	98	13,994	113	111	121	0	0.0	愛知、千葉、神奈川産中心。各産地ともに11～12月の前進と、その後の低温少雨の影響で、2月中旬以降入荷の谷間となる可能性が高い。また愛知、千葉産は台風の影響もある。そのため予想入荷量は前年を若干下回り、価格は前年・平年を上回る見込み。
ほうれんそう	1,476	105	1,673	483	87	439	0	0.0	茨城、群馬、千葉、埼玉産など関東もの中心の入荷となる。低温推移であるが、生育は概ね順調。雪害による施設倒壊は完全回復とはならないが、大きな災害がなければ総入荷量は前年を上回る見込み。入荷量増と1月の高値の反動もあり、価格は前年平年を下回る見込み。
ねぎ	4,224	105	4,465	363	69	305	27	0.6	千葉、埼玉、茨城、群馬産など関東もの中心の入荷となる。各産地ともに太りも良く、生育順調。昨年のような天候のみだれがなければ前年を上回る入荷量の見込み。価格は前年・平年を下回るが、値頃感もあり荷動きは良いと思われる。
きゅうり	4,496	やや減	4,764	370	103	370	0	0.0	宮崎、千葉、高知、群馬産中心の入荷となる。西南暖地は総じて順調。関東産も生育に問題ないが、施設倒壊で作付が減少し、入荷量は前年を下回る見込み。総入荷量は前年をやや下回り、価格は前年・平年並みの見込み。関東の促成物が2月中旬以降に増量し、下げ気配強まる。
トマト	4,982	100	4,846	383	97	399	0	0.0	熊本、栃木、愛知産中心の入荷となる。各産地とも着果状況はまずまずで、日照量もそこそこあり作況は悪くない。2月は例年気温が低いため売れ行きも今一つであり、今年も落ち着いた出荷・販売が見込まれる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をやや下回る見込み。